



Cisco ASR 1000 シリーズ ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータの仕様、および付属するケーブルアセンブリとそれらケーブルのピン割り当てについて説明します。

この付録の内容は、次のとおりです。

- [Cisco ASR 1001-HX および Cisco ASR 1002-HX ルータの仕様](#) (1 ページ)
- [Cisco ASR 1006X および Cisco ASR 1009X ルータの仕様](#) (1 ページ)
- [Cisco ASR 1006 ルータの仕様](#) (1 ページ)
- [Cisco ASR 1004 ルータの仕様](#) (6 ページ)
- [Cisco ASR 1002 ルータ、Cisco ASR 1002-F ルータ、および Cisco ASR 1002-X ルータの仕様](#) (11 ページ)
- [Cisco ASR 1013 ルータの仕様](#) (17 ページ)
- [Cisco ASR 1001 ルータの仕様](#) (22 ページ)

Cisco ASR 1001-HX および Cisco ASR 1002-HX ルータの仕様

Cisco ASR 1001-HX および Cisco ASR 1002-HX ルータの仕様については、『[Cisco ASR 1001-HX Router and Cisco ASR 1002-HX Router Hardware Installation Guide](#)』を参照してください。

Cisco ASR 1006X および Cisco ASR 1009X ルータの仕様

Cisco ASR 1006X および Cisco ASR 1009X ルータの仕様については、『[Cisco ASR 1009-X Router and Cisco ASR 1006-X Hardware Installation Guide](#)』を参照してください。

Cisco ASR 1006 ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1006 ルータの仕様を示します。

以下の表に Cisco ASR 1006 ルータの物理仕様を示します。

表 1: Cisco ASR 1006 ルータの仕様

| 説明 | 仕様 |
|-------------------|---|
| ミッドプレーン | システムで Cisco ASR 1000 シリーズ RP1、Cisco ASR 1000 シリーズ ESP、Cisco ASR 1000 シリーズ SPA インターフェイス (SIP)、SPA および電源モジュールを接続 |
| サイズ (高さ x 幅 x 奥行) | 高さ = 25.4 cm (10.5 インチ) 幅 = 43.815 cm (17.25 インチ) 奥行 = 57.15 cm (22.50 インチ) |
| 重量 | <ul style="list-style-type: none"> フル装備シャーシ : 109.1 ポンド (49.5 kg) シャーシのみ : 25 ポンド (11.33 kg) (注) Cisco ASR1000-ESP40 の代わりに Cisco ASR1000-ESP100 を使用する場合は、ルータの合計重量に 2.1 ポンドを加算します。 |
| 公称動作温度 | <ul style="list-style-type: none"> 41° ~ 104° F 5° ~ 40° C |
| 公称動作湿度 | 10 ~ 85% |
| 保管温度 | <ul style="list-style-type: none"> - 38° ~ 150° F - 40° ~ 70° C |
| 消費電力 | <ul style="list-style-type: none"> 最大 DC : 1700W 最大 AC : 1600W 最大 (出力) : 1275W |

Cisco ASR 1006 ルータのメモリおよびストレージのオプション

以下の表に、Cisco ASR 1006 ルータでサポートされているハードウェアメモリおよびストレージのオプションを示します。

表 2: Cisco ASR 1006 ルータのメモリおよびストレージのオプション

| Memory Type | デフォルト | システムでサポートする最大値 |
|-------------|--|---|
| RP1 | 2 GB DRAM | 4 GB DRAM |
| eUSB | 1 GB (パーティション : 2×32MB を NVRAM、残りをマス ストレージに割り当て) | コードストレージ用としてハードディスク ドライブ 40 GB、またはソリッドステート ドライブ 32 GB のサポート |

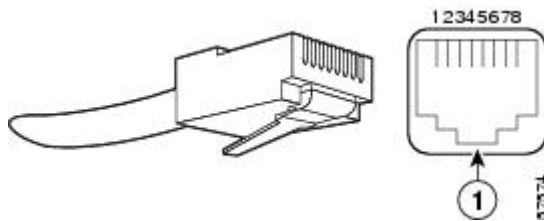
Cisco ASR 1006 ルータのイーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て

Cisco ASR 1006 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab（ギガビットイーサネット）および IEEE 802.3u（ファストイーサネット）インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレート ケーブルおよびクロス ケーブルを使用できます。シスコではカテゴリ 5 UTP ケーブルを販売していません。市販のケーブルを使用してください。

次の図は、RJ-45 ポートおよびコネクタを示しています。

図 1: Cisco ASR 1006 ルータの RJ-45 ポートおよびコネクタ



| | | | |
|---|------------|---|---|
| 1 | RJ-45 コネクタ | — | — |
|---|------------|---|---|

Cisco ASR 1006 ルータのイーサネット MGMT ポートのピン割り当て

以下の表に、前面パネルにある管理イーサネットポートの RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 3: RJ-45 管理イーサネット ポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|-----|----------|-----|-------|
| 1 | TX Data+ | Out | 送信データ |
| 2 | TX Data- | Out | 送信データ |
| 3 | RX Data+ | In | 受信データ |
| 4、5 | NC | — | — |
| 6 | RX Data- | In | 受信データ |
| 7、8 | NC | — | — |

Cisco ASR 1006 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、Cisco ASR 1006 ルータの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 4: Cisco ASR1000-RP1 の BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|---------|---------|-----|------------|
| 1 | RX リング | 入力 | 受信リング |
| 2 | RX | 入力 | 受信 (T1/E1) |
| 3, 4 | 未接続 | — | — |
| 5 | TX Ring | 未使用 | — |
| 6 | TX | 未使用 | — |
| 7、 8 | 未接続 | — | — |

以下の表に、Cisco ASR1000-RP2 の前面パネルにある Building Integrated Timing Supply (BITS) および DOCSIS Timing Interface (DTI) の RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 5: Cisco ASR1000-RP2 の BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|---------|--------|--------------|------------------------|
| 1 | RX リング | 入力/双方向 (DTI) | 受信リング/双方向 DTI |
| 2 | RX TIP | 入力/双方向 (DTI) | 受信 TIP (T1/E1) 双方向 DTI |
| 3、 4 | 未接続 | — | — |
| 5 | TX リング | 出力 | 送信リング/双方向 DTI |
| 6 | TX | 出力 | 送信 TIP (T1/E1) 双方向 DTI |
| 7、 8 | 未接続 | — | — |

Cisco ASR 1006 ルータのコンソール ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルにあるコンソールポート用デュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 6: Cisco ASR 1006 ルータのコンソールポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|-----|-----|---------------------|
| 1 | RTS | Out | 送信要求 (ピン 8 に接続、CTS) |
| 2 | DTR | Out | データ端末動作可能 (常にオン) |
| 3 | TXD | Out | 送信データ |
| 4 | GND | — | リング インジケータ |
| 5 | GND | — | — |
| 6 | RXD | In | 受信データ |
| 7 | DSR | In | データ端末レディ |
| 8 | CTS | In | 送信可 (ピン 1 に接続、RTS) |

Cisco ASR 1006 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 7: Cisco ASR 1006 ルータの補助ポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|---------|-----|-----------------------|
| 1 | RTS | Out | 送信要求 |
| 2 | DTR | Out | データ端末動作可能 (常にオン) |
| 3 | TXD | Out | 送信データ |
| 4 | RI | — | リング インジケータ |
| 5 | GND | — | — |
| 6 | RXD | In | 受信データ |
| 7 | DSR/DCD | In | データセット レディ/データ キャリア検知 |
| 8 | CTS | In | 送信可 |

Cisco ASR 1006 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て

Cisco ASR 1006 ルータ（Cisco ASR 1004 および Cisco ASR 1013 ルータ）の電源モジュールのアラームポートは、電源モジュール前面パネルのDB-25 コネクタにあります。このアラームポートは、IOS 環境ソフトウェアで制御するリレー接点クロージャです。システムの環境モニタリング機能では、ルータに取り付けたコンポーネントの電圧と温度のモニタリングおよび電源モジュールのファントレイの障害検知を扱うことができます。

Cisco ASR1000-RP1 の前面パネルにある LED が点灯するようなアラームが発生すると、両方の電源モジュールにある DB-25 アラームポートで該当するピン間の接点が閉じます。DB-25 コネクタでは、コモンピン、通常は開いているピン、および通常は閉じているピンの3種類のピンでアラームを形成します。アラームの動作を規定する接続は、アラームオフ（通常は閉じているピンにコモンピンが接続され、通常は開いているピンが開放）およびアラームオン（通常は開いているピンにコモンピンが接続され、通常は閉じているピンが開放）です。

以下の表に、外部モニタリング機能からアクセスできるリレーのコモン接点、通常は開いている接点、および通常は閉じている接点を、DB-25 コネクタのピン番号で示します。

表 8: Cisco ASR 1006 ルータの DB-25 アラーム コネクタのピン割り当て

| 信号 | 説明 | コモン接点 (CM) | 通常は開いている接点 (NO) | 通常は閉じている接点 (NC) | SPARE |
|-------|-----------------------------|---------------|--------------------|--------------------|------------------------------|
| CRTAA | クリティカル可聴アラーム | 2 | 1 | 14 | — |
| MAJAA | メジャー可聴アラーム | 16 | 3 | 15 | — |
| MINAA | マイナー可聴アラーム | 5 | 4 | 17 | — |
| CRTVA | クリティカル可視アラーム | 19 | 6 | | — |
| MAJVA | メジャー可視アラーム | 8 | 7 | 20 | — |
| MINVA | マイナー可視アラーム | 22 | 9 | 21 | — |
| SPARE | SPARE：将来の使用のために確保されている未使用ピン | — | — | — | 10、11、12、 13、23、24、 25 |

Cisco ASR 1004 ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1004 ルータの仕様を示します。

以下の表に Cisco ASR 1004 ルータの物理仕様を示します。

表 9: Cisco ASR 1004 ルータの仕様

| 説明 | 仕様 |
|-------------------|---|
| ミッドプレーン | システムで Cisco ASR 1000 シリーズ RP1、ASR 1000 シリーズ ESP、Cisco ASR 1000 シリーズ SPA インターフェイス (SIP)、SPA および電源モジュールを接続 |
| サイズ (高さ x 幅 x 奥行) | 高さ = 17.8 cm (7 インチ) (EIA RS-310 に基づく 4RU ラックマウント) 幅 = 43.815 cm (17.25 インチ) (19 インチ ラックマウントまたは任意の 23 Telco ラックマウント) 奥行 = 57.15 cm (22.50 インチ) (カードハンドル、ケーブル管理ブラケット、電源モジュールハンドルを含む) |
| 重量 | <ul style="list-style-type: none"> フル装備シャーシ: 50 ポンド (22.6796 kg) シャーシのみ: 18 ポンド (8.16 kg) |
| 公称動作温度 | <ul style="list-style-type: none"> 41° ~ 104° F 5° ~ 40° C |
| 公称動作湿度 | 10 ~ 85% |
| 保管温度 | <ul style="list-style-type: none"> -38° ~ 150° F -40° ~ 70° C |
| 消費電力 | <ul style="list-style-type: none"> 最大 DC: 1020W 最大 AC: 960W 最大 (出力): 765W |

Cisco ASR 1004 ルータのメモリおよびストレージのオプション

以下の表に、Cisco ASR 1004 ルータでサポートされているハードウェアメモリおよびストレージのオプションを示します。

表 10: Cisco ASR 1004 ルータのメモリおよびストレージのオプション

| Memory Type | デフォルト | システムでサポートする最大値 |
|-------------|--|--|
| RP1 | 2 GB DRAM | 4 GB DRAM |
| eUSB | 1 GB (パーティション: 2×32MBをNVRAM、残りをマスストレージに割り当て) | マスストレージ: ハードディスク ドライブ 40 GB またはソリッドステート ドライブ 32 GB のサポート |

Cisco ASR 1004 ルータのイーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て

Cisco ASR 1004 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab（ギガビットイーサネット）および IEEE 802.3u（ファストイーサネット）インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレート ケーブルおよびクロス ケーブルを使用できます。シスコではカテゴリ 5 UTP ケーブルを販売していません。市販のケーブルを使用してください。xref 図 A-1 に RJ-45 ポートとコネクタを示します。

Cisco ASR 1004 ルータの MGMT イーサネット ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルにある管理イーサネットポートの RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 11: Cisco ASR 1004 ルータの RJ-45 管理イーサネットポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|-----|----------|----|-------|
| 1 | TX Data+ | 出力 | 送信データ |
| 2 | TX Data- | 出力 | 送信データ |
| 3 | RX Data+ | 入力 | 受信データ |
| 4、5 | NC | — | — |
| 6 | RX Data- | 入力 | 受信データ |
| 7、8 | NC | — | — |

Cisco ASR 1004 ルータのコンソールポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルにあるコンソールポート用デュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 12: Cisco ASR 1004 ルータのコンソールポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|-----|----|-------------------|
| 1 | RTS | 出力 | 送信要求 (直接 CTS に接続) |
| 2 | DTR | 出力 | データ端末動作可能 (常にオン) |
| 3 | TXD | 出力 | 送信データ |
| 4 | GND | — | リング インジケータ |
| 5 | GND | — | — |
| 6 | RXD | 入力 | 受信データ |
| 7 | DSR | 入力 | 未使用 |
| 8 | CTS | 入力 | 送信可 (RTS に接続) |

Cisco ASR 1004 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 13: Cisco ASR 1004 ルータの補助ポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|-----|----|------------------|
| 1 | RTS | 出力 | 送信要求 |
| 2 | DTR | 出力 | データ端末動作可能 (常にオン) |
| 3 | TXD | 出力 | 送信データ |
| 4 | RI | — | リング インジケータ |
| 5 | GND | — | |

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|---------|----|---------------------|
| 6 | RXD | 入力 | 受信データ |
| 7 | DSR/DCD | 入力 | データセットレディ/データキャリア検知 |
| 8 | CTS | 入力 | 送信可 |

Cisco ASR 1004 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 14: Cisco ASR 1004 ルータの BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|---------|---------|-----|----------------|
| 1 | RX リング | 入力 | 受信リング |
| 2 | RX TIP | 入力 | 受信 TIP (T1/E1) |
| 3、 4 | 未接続 | — | — |
| 5 | TX Ring | 未使用 | — |
| 6 | TX TIP | 未使用 | — |
| 7、 8 | 未接続 | — | — |

Cisco ASR 1004 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て

以下の表に、外部モニタリング機能からアクセスできるリレーのコモン接点、通常は開いている接点、および通常は閉じている接点を、DB-25 コネクタのピン番号で示します。

DB-25 アラーム コネクタの詳細については、[Cisco ASR 1006 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て \(6 ページ\)](#) を参照してください。

表 15: Cisco ASR 1004 ルータの DB-25 アラーム コネクタのピン割り当て

| 信号 | 説明 | コモン接点 (CM) | 通常は開い ている接点 (NO) | 通常は閉じて いる接点 (NC) | SPARE |
|-------|------------------------------|---------------|------------------------|------------------------|------------------------------|
| CRTAA | クリティカル可聴アラーム | 2 | 1 | 14 | — |
| MAJAA | メジャー可聴アラーム | 16 | 3 | 15 | — |
| MINAA | マイナー可聴アラーム | 5 | 4 | 17 | — |
| CRTVA | クリティカル可視アラーム | 19 | 6 | | — |
| MAJVA | メジャー可視アラーム | 8 | 7 | 20 | — |
| MINVA | マイナー可視アラーム | 22 | 9 | 21 | — |
| SPARE | SPARE: 将来の使用のために確保されている未使用ピン | — | — | — | 10、11、12、 13、23、24、 25 |

Cisco ASR 1002 ルータ、Cisco ASR 1002-F ルータ、および Cisco ASR 1002-X ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1002 ルータ、Cisco ASR 1002-F ルータ、および Cisco ASR 1002-X ルータの仕様を示します。



- (注) 特に記載のない限り、Cisco ASR 1002-F ルータの仕様は、Cisco ASR 1002-F ルータでのスループットが 2.5G に制限されているために制約を受ける場合を除き、Cisco ASR 1002 ルータの仕様と同じです。同様に、Cisco ASR 1002-X ルータの仕様のほとんどは Cisco ASR 1002 ルータの仕様と同じです。仕様の相違点は、このセクションの該当する箇所で付記されています。ここで説明する Cisco ASR 1002-X ルータの仕様の一部は、そのルータに固有のポートに対するものです。

以下の表に Cisco ASR 1002 ルータの物理仕様を示します。

表 16: Cisco ASR 1002 ルータの仕様

| 説明 | 仕様 |
|---------|--|
| ミッドプレーン | システムで Cisco 組み込み ASR1000-RP1、ASR 1000 ESP5 または ESP10、SPA、および電源モジュールを接続 |

| 説明 | 仕様 |
|-------------------|---|
| サイズ (高さ x 幅 x 奥行) | 高さ : 3.5 インチ (8.9 cm) 幅 : 17.25 インチ (19 インチのラックマウントまたはオプションの 23 Telco アダプタ ブラケット) 奥行 : 22.50 インチ (カードハンドル、ケーブル管理ブラケットおよび電源モジュールハンドルを含む) : 600 mm の閉じたキャビネットにマウントする場合 |
| 重量 | <ul style="list-style-type: none"> フル装備の Cisco ASR 1002 ルータまたは Cisco ASR 1002-F ルータの場合は 40 ポンド (18.143 kg) フル装備の Cisco ASR 1002-X ルータの場合は 43.35 ポンド (19.662 kg) |
| 公称動作温度 | <ul style="list-style-type: none"> 41° ~ 104° F 5° ~ 40° C |
| 公称動作湿度 | 10 ~ 85% |
| 保管温度 | <ul style="list-style-type: none"> - 38° ~ 150° F - 40° ~ 70° C |
| 消費電力 | <ul style="list-style-type: none"> 最大 DC : 590 W 最大 AC : 560 W 最大 (出力) : 470 W |

Cisco ASR 1002 ルータの MGMT イーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て



(注) 特に指定のない限り、Cisco ASR 1002-X ルータの仕様は、このセクションに記載されている Cisco ASR 1002 ルータの仕様と同じです。

Cisco ASR 1002 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab (ギガビットイーサネット) および IEEE 802.3u (ファストイーサネット) インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレート ケーブルおよびクロス ケーブルを使用できます。シスコではカテゴリ 5 UTP ケーブルを販売していません。市販のケーブルを使用してください。

以下の表に、前面パネルにある管理イーサネットポートの RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 17: Cisco ASR 1002 ルータの管理イーサネット 10/100/1000 RJ-45 ポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|-----|----------|----|-------|
| 1 | TX Data+ | 出力 | 送信データ |
| 2 | TX Data- | 出力 | 送信データ |
| 3 | RX Data+ | 入力 | 受信データ |
| 4、5 | NC | — | — |
| 6 | RX Data- | 入力 | 受信データ |
| 7、8 | NC | — | — |

Cisco ASR 1002 ルータのコンソール ポートの信号とピン割り当て



(注) 特に指定のない限り、Cisco ASR 1002-X ルータの仕様は、このセクションに記載されている Cisco ASR 1002 ルータの仕様と同じです。

以下の表に、前面パネルにあるコンソールポート用デュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 18: Cisco ASR 1002 ルータのコンソールポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|-----|----|------------------|
| 1 | RTS | 出力 | 送信要求 (CTS に接続) |
| 2 | DTR | 出力 | データ端末動作可能 (常にオン) |
| 3 | TXD | 出力 | 送信データ |
| 4 | GND | — | リング インジケータ |

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|-----|----|---------------|
| 5 | GND | — | — |
| 6 | RXD | 入力 | 受信データ |
| 7 | DSR | 入力 | 未使用 |
| 8 | CTS | 入力 | 送信可 (RTS に接続) |

Cisco ASR 1002 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て



(注) 特に指定のない限り、Cisco ASR 1002-X ルータの仕様は、このセクションに記載されている Cisco ASR 1002 ルータの仕様と同じです。

以下の表に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 19: Cisco ASR 1002 ルータの補助ポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|---------|----|-----------------------|
| 1 | RTS | 出力 | 送信要求 |
| 2 | DTR | 出力 | データ端末動作可能 (常にオン) |
| 3 | TXD | 出力 | 送信データ |
| 4 | RI | — | リング インジケータ |
| 5 | GND | — | — |
| 6 | RXD | 入力 | 受信データ |
| 7 | DSR/DCD | 入力 | データセット レディ/データ キャリア検知 |

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|-----|----|-----|
| 8 | CTS | 入力 | 送信可 |

Cisco ASR 1002 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 20: Cisco ASR 1002 ルータの BITS RJ-45 インターフェイスのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|---------|---------|----|----------------|
| 1 | RX リング | 入力 | 受信リング |
| 2 | RX TIP | 入力 | 受信 TIP (T1/E1) |
| 3、 4 | 未接続 | — | 未使用 |
| 5 | TX Ring | — | 未使用 |
| 6 | TX TIP | — | 未使用 |
| 7、 8 | 未接続 | — | — |

Cisco ASR 1002-X ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、Cisco ASR 1002-X ルータの前面パネルの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 21: Cisco ASR 1002-X ルータの BITS RJ-45 インターフェイスのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|--------|----|----------------|
| 1 | RX リング | 入力 | 受信リング |
| 2 | RX TIP | 入力 | 受信 TIP (T1/E1) |

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|-----|--------|----|----------------|
| 3、4 | 未接続 | — | 未使用 |
| 5 | TX リング | 出力 | 送信リング |
| 6 | TX TIP | 出力 | 送信 TIP (T1/E1) |
| 7、8 | 未接続 | — | — |

Cisco ASR 1002-X ルータの BNC GPS ポート

以下の表に、Cisco ASR 1002-X の BNC GPS ポートについての説明を示します。

表 22: GPS ポートのピン割り当て

| 信号の属性 | 10 Mhz (入力および出力) | 1PPS (入力および出力) |
|---------|--|--|
| 波形 | 入力: 正弦波 出力: 方形波 | 入力: パルス形状 出力: パルス形状 |
| 振幅 | 入力: > 1.7 ボルト p-p (+8 ~ +10 dBm) 出力: > 2.4 ボルト TTL 互換 | 入力: > 2.4 ボルト TTL 互換 出力: > 2.4 ボルト TTL 互換 |
| インピーダンス | 50 オーム | 50 オーム |
| パルス幅 | 50% のデューティサイクル | 26 マイクロ秒 |
| 立ち上がり時間 | 入力: AC 結合 出力: 5 ナノ秒 | 40 ナノ秒 |

Cisco ASR 1002-X ルータの時刻ポートのピン割り当て

以下の表に、Cisco ASR 1002-X の ToD/1PPS ポートのピン割り当ての概要を示します。

表 23: RJ45 の 1PPS/ToD ポートのピン割り当て

| ピン | 信号名 | 方向 | 説明 |
|----|--------|---------|---------------|
| 1 | 1PPS_P | 出力または入力 | 1PPS RS422 信号 |

| ピン | 信号名 | 方向 | 説明 |
|----|----------|---------|------------------|
| 2 | 1PPS_N | 出力または入力 | 1PPS RS422 信号 |
| 3 | RESERVED | 出力 | このピンを使用しないでください。 |
| 4 | GND | | |
| 5 | GND | | 時刻の文字 |
| 6 | RESERVED | 入力 | このピンを使用しないでください。 |
| 7 | TOD_P | 出力または入力 | 時刻の文字 |
| 8 | TOD_N | 出力または入力 | 時刻の文字 |

Cisco ASR 1013 ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1013 ルータの仕様を示します。以下の表に Cisco ASR 1013 ルータの物理仕様を示します。

表 24 : Cisco ASR 1013 ルータの仕様

| 説明 | 仕様 |
|-------------------|---|
| ミッドプレーン | システムで Cisco ASR1000-RP2、Cisco ASR 1000-ESP40 または Cisco ASR 1000-ESP100、Cisco ASR1000-SIP10、Cisco ASR1000-SIP40、および電源モジュールを接続 |
| サイズ (高さ x 幅 x 奥行) | 高さ : 579.1 cm (22.8 インチ) 幅 : 437.4 cm (17.2 インチ) 奥行 : 558.8 cm (22 インチ) (ケーブル管理ブラケットおよび電源モジュールハンドルを含む) |
| 重量 | <ul style="list-style-type: none"> • 184.0 ポンド (83.46 kg) (冗長 AC 電源モジュール、SPA およびルートプロセッサおよび SIP ブランク カバー、2つのエンベデッドサービスプロセッサ、2つのルートプロセッサ、6つの SIP を含み、SPA なし) • (DC 電源モジュールを搭載) 190.60 ポンド (86.45 kg) • スーパーロットの推定重量を含む合計 : <ul style="list-style-type: none"> • AC 電源モジュール : 202 ポンド (91.62 kg) • DC 電源モジュール : 208.60 ポンド (94.61 kg) <p>(注) Cisco ASR1000-ESP40 の代わりに Cisco ASR1000-ESP100 を使用する場合は、ルータの合計重量に 2.1 ポンドを加算します。</p> |
| 公称動作温度 | 5° ~ 40° C |

| 説明 | 仕様 |
|-----------------|---|
| 公称動作湿度 | 10 ~ 85% |
| 保管温度 | <ul style="list-style-type: none"> • -38° ~ 150° F • -40° ~ 70° C |
| 消費電力 (2x ゾーン) | <ul style="list-style-type: none"> • 最大入力 (DC) : 4,200 W • 最大入力 (AC - 高圧線) : 4,000 W • 最大出力 (DC および AC - 高圧線) : 3,390 W |
| 電力モジュールの消費電力当たり | <ul style="list-style-type: none"> • 最大入力 (DC) : 2,100 W • 最大入力 (AC - 高圧線) : 2,000 W 最大入力 (AC - 低圧線) : 1,760 W • 最大出力 (DC および AC - 高圧線) : 1,695 W • 最大出力 (AC - 低圧線) : 1,415 W |

Cisco ASR 1013 ルータのメモリおよびストレージのオプション

以下の表に、Cisco ASR 1013 ルータでサポートされているハードウェアメモリおよびストレージのオプションを示します。

表 25: Cisco ASR 1013 ルータのメモリおよびストレージのオプション

| Memory Type | デフォルト | システムでサポートする最大値 |
|------------------------|--|----------------------|
| R21 - DRAM | 8 GB | 8 GB |
| FECF - DRAM | ASR1000-ESP-5 では 1 GB ASR1000-ESP10 では 2 GB | 2 GB |
| eUSB - 内部フラッシュ + NVRAM | Cisco ASR 1002 ルータの組み込み RP で 8 GB (パーティション: ブートフラッシュ用に 1 GB、マスタストレージ用に 7 GB) | 8 GB - 現場でのアップグレード不可 |

Cisco ASR 1013 ルータのイーサネット RJ-45 ポートのピン割り当て

Cisco ASR 1013 ルータには 10/100/1000 イーサネット接続用の RJ-45 ポートがあります。RJ-45 ポートは、10BASET、100BASETX、および 1000BASETX 仕様に準拠する IEEE 802.3ab (ギガビットイーサネット) および IEEE 802.3u (ファストイーサネット) インターフェイスをサポートします。

RJ-45 ポートには、RJ-45 コネクタの付いたカテゴリ 5 UTP の標準ストレート ケーブルおよびクロス ケーブルを使用できます。シスコではカテゴリ 5 UTP ケーブルを販売していません。市販のケーブルを使用してください。

Cisco ASR 1013 ルータの MGMT イーサネット ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルにある管理イーサネットポートの RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 26: Cisco ASR 1013 ルータの管理イーサネット 10/100/1000 RJ-45 ポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|-----|----------|----|-------|
| 1 | TX Data+ | 出力 | 送信データ |
| 2 | TX Data- | 出力 | 送信データ |
| 3 | RX Data+ | 入力 | 受信データ |
| 4、5 | NC | — | — |
| 6 | RX Data- | 入力 | 受信データ |
| 7、8 | NC | — | — |

Cisco ASR 1013 ルータのコンソール ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルにあるコンソールポート用デュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 27: Cisco ASR 1013 ルータのコンソールポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|-----|----|------------------|
| 1 | RTS | 出力 | 送信要求 (CTS に接続) |
| 2 | DTR | 出力 | データ端末動作可能 (常にオン) |
| 3 | TXD | 出力 | 送信データ |

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|-----|----|---------------|
| 4 | GND | — | リング インジケータ |
| 5 | GND | — | — |
| 6 | RXD | 入力 | 受信データ |
| 7 | DSR | 入力 | 未使用 |
| 8 | CTS | 入力 | 送信可 (RTS に接続) |

Cisco ASR 1013 ルータの補助ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 28: Cisco ASR 1013 ルータの補助ポートのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|----|---------|----|-----------------------|
| 1 | RTS | 出力 | 送信要求 |
| 2 | DTR | 出力 | データ端末動作可能 (常にオン) |
| 3 | TXD | 出力 | 送信データ |
| 4 | RI | — | リング インジケータ |
| 5 | GND | — | — |
| 6 | RXD | 入力 | 受信データ |
| 7 | DSR/DCD | 入力 | データセット レディ/データ キャリア検知 |
| 8 | CTS | 入力 | 送信可 |

Cisco ASR 1013 ルータの BITS ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルの Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 29: Cisco ASR 1013 ルータの BITS RJ-45 インターフェイスのピン割り当て

| ピン | 信号 | 方向 | 説明 |
|---------|---------|-----|----------------|
| 1 | RX リング | 入力 | 受信リング |
| 2 | RX TIP | 入力 | 受信 TIP (T1/E1) |
| 3、 4 | 未接続 | — | — |
| 5 | TX Ring | 未使用 | — |
| 6 | TX TIP | 未使用 | — |
| 7、 8 | 未接続 | — | — |

Cisco ASR 1013 ルータのアラーム リレー用 DB-25 ピン割り当て

以下の表に、外部モニタリング機能からアクセスできるリレーのコモン接点、通常は開いている接点、および通常は閉じている接点を、DB-25 コネクタのピン番号で示します。

DB-25 アラームコネクタの詳細については、[xref c_Cisco_ASR_1006_Router_DB-25_Pinout_Assignments_for_Alarm_Relays_1018881.xml](#) を参照してください。

表 30: Cisco ASR 1013 ルータの DB-25 アラーム コネクタのピン割り当て

| 信号 | 説明 | コモン接点 (CM) | 通常は開いている接点 (NO) | 通常は閉じている接点 (NC) | SPARE |
|-------|--------------|---------------|--------------------|--------------------|-------|
| CRTAA | クリティカル可聴アラーム | 2 | 1 | 14 | — |
| MAJAA | メジャー可聴アラーム | 16 | 3 | 15 | — |
| MINAA | マイナー可聴アラーム | 5 | 4 | 17 | — |
| CRTVA | クリティカル可視アラーム | 19 | 6 | | — |
| MAJVA | メジャー可視アラーム | 8 | 7 | 20 | — |
| MINVA | マイナー可視アラーム | 22 | 9 | 21 | — |

| 信号 | 説明 | コモン接点 (CM) | 通常は開いている接点 (NO) | 通常は閉じている接点 (NC) | SPARE |
|-------|-------------------------------|---------------|--------------------|--------------------|----------------------|
| SPARE | SPARE : 将来の使用のために確保されている未使用ピン | — | — | — | 10、11、12、13、23、24、25 |

Cisco ASR 1001 ルータの仕様

ここでは、Cisco ASR 1001 ルータの仕様を示します。以下の表に Cisco ASR 1001 ルータの物理仕様を示します。



- (注) Cisco ASR 1001 ルータのシャーシには、ルートプロセッサ、エンベデッドサービスプロセッサ、および SIP が搭載されています。

表 31 : Cisco ASR 1001 ルータの仕様

| 説明 | 仕様 |
|-------------------|--|
| サイズ (高さ x 幅 x 奥行) | 高さ : 43.43 mm (1.71 インチ) 幅 : 439.42 mm (17.3 インチ) 奥行 : 571.5 mm (22.50 インチ) (カードハンドル、ケーブル管理ブラケット、電源モジュールハンドルを含む) |
| 重量 | <ul style="list-style-type: none"> • 23.30 ポンド (10.6kg) (ACデュアル電源と内蔵ドータカードを含む) • 22.70 ポンド (10.3kg) (DCデュアル電源と内蔵ドータカードを含む) • フル搭載時 25 ポンド |
| 動作温度 | 公称 5° ~ 40°C |
| 公称動作湿度 | 10 ~ 90 % (結露しないこと) |
| 保管温度 | <ul style="list-style-type: none"> • -38° ~ 150° F • -40° ~ 70° C |
| 消費電力 | <ul style="list-style-type: none"> • 最大 (DC) : 500 W • 最大 (AC) : 471 W • 最大 (出力) : 400 W |

Cisco ASR 1001 ルータのメモリおよびストレージのオプション

以下の表に、Cisco ASR 1001 ルータでサポートされているハードウェアメモリおよびストレージのオプションを示します。

表 32: Cisco ASR 1001 ルータのメモリおよびストレージのオプション

| Memory Type | デフォルト | システムでサポートする最大値 |
|------------------|---|-----------------|
| ESP | 1 GB DRAM (デフォルト) | 1 GB DRAM (最大) |
| ルートプロセッサ | <ul style="list-style-type: none">• Cisco ASR 1001 ルートプロセッサは 4 GB DRAM を搭載 (デフォルト)• Cisco ASR 1001 は、8 GB の組み込み USB メモリ (EUSB) をサポート (パーティションで分割: 不揮発性 RAM [NVRAM] に 2×32 MB、残りはマス ストレージ用) | 16 GB DRAM (最大) |
| 外部の USB フラッシュメモリ | 1 GB USB フラッシュ メモリをサポート | — |

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。